

明治維新150年記念

平成の薩長土肥連合情報発信会



—いまこそ、維新伝心の旅へ— 開催！！

ここ数年に渡り展開してきた幕末・維新をテーマとした広域観光プロジェクト「平成の薩長土肥連合」。

明治維新150年の今年、メディアの注目を集める素材等を発表する大規模な情報発信イベントを東京都で開催し、全国に向けて薩長土肥のPRを行います。

今回は、東京で初披露となる薩長土肥関連の歴史的史料の特別展示、薩長土肥4県知事の参加に加え、4県ゆかりの偉人の御子孫や特別ゲストをお迎えし、“維新伝心”を題材としたゲストトークを展開します。

県人会の皆様には特別観覧の御案内をいたしますので、ぜひともご参加ください。

- 日 時 平成30年10月6日(土)
午前11時～午後0時30分(午前10時30分開場、特別展示品公開)
- 場 所 東京国際フォーラム B7ホール(東京都千代田区丸の内3丁目5番1号)
- 主 催 平成の薩長土肥連合(専用HP <http://scdh150.jp/>)
- 内 容 第1部 平成の薩長土肥連合×民間企業のタイアップキャンペーンの発表等
第2部 特別展示品の紹介、偉人の御子孫様・特別ゲスト・4県知事によるトークセッション等
- 出演者 ・4県知事
・4県ゆかりの偉人の御子孫
・特別ゲスト 和田竜(脚本家・小説家)
・タイアップ企業役員等



特別ゲストプロフィール

和田竜(脚本家・小説家)

1969(昭和44)年12月、大阪府生まれ。広島県広島市育ち。早稲田大学政治経済学部卒。2003(平成15)年、映画脚本『忍ぶの城』で城戸賞を受賞。2007年、同作を小説化した『のぼうの城』でデビュー。同作は直木賞候補となり、映画化され、2012年公開。2014年、『村上海賊の娘』で吉川英治文学新人賞および本屋大賞を受賞。他の著作に『忍びの国』『小太郎の左腕』がある。